

5/2(月)と5/6(金)は臨時休業します。このため4/29(金)～5/8(日)が連休となります。ご了承ください。なおこの間の緊急連絡は IP 050-3626-3645 へお掛け下さい。



「日本に憧れ、海を渡った先に待ち受けていたのは暴力と絶望だった。岡山市の建設会社でベトナム人技能実習生が2年間、複数の日本人従業員から暴行を…『国際貢献』の名の下に広がる技能実習制度…笑いながら殴打、歯も骨も折られ…目を覆いたくなる光景が何本もの動画に残されていた…」と4月2日の毎日新聞が報じています。『日本の技術を海外に』との名目で29年前に始まった技能実習制度。労働力

不足にあえぐ日本の産業を支えてきたが暴行や人権侵害が多発し、監理団体への公的機関の責務=実地検査もほとんど機能していない状況だといひます。今ウクライナでロシアが行っている蛮行報道に連日胸を刺される思いがしますが、85年前の旧日本軍による南京大虐殺や54年前に米軍がベトナムで起こしたソニミ村虐殺事件と根っこは同じで、他民族蔑視を改めることが一番大切だと考えます。技能実習生に関するネット動画は朝日新聞デジタルでも見られます。

暴力と絶望 技能実習生 露の蛮行 と根っこは同じ…



「実態が雇用労働者であるにもかかわらず一人親方として仕事をさせている事が疑われる例として…㉗年齢が10代の技術者 ㉘経験年数が3年未満㉙『働き方自己診断チェックリスト』で雇用労働者に当てはまる者…は偽装請負として労働関係法に抵触…元請業者の再三の指導に応じない時は現場に入れないように…」との文書が国交省から出ました。名前は『社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインの改訂等』ですが法的強制力はありません。単なる指針です。

目的は①全世代型社会保障の一環で年金の支え手を増やす②国交省主導で3年前に、鳴り物入りで導入されたキャリアアップシステム(マイナンバーの建設業界版)普及率が7%止まりへの対策…の2つです。②については当豆ニュースNo328(19年4月号)でも問題点について触れましたが、今回の文書の中で「適正」「適切」「法令遵守」が多用されているのは国交省の『統計不正問題』と無関係ではなさそうです。

統計不正 偽装請負 一人親方は 国交省 偽装請負 社保加入!



当事務所では毎週金曜日の朝9時～10時に、ミーティングを行います。ご協力をお願いします。
(豆ニュースをFAXで受信して頂いている方へ) メールで色付けしてお送りすることができます。
よろしければ office@nishiuma.sakura.ne.jp へお客様の事業所名のみ返信して下さい。